

平成 29 年度 専門課程 自然災害対応〔基本コース〕研修 実施計画

平成 29 年 11 月

建設部建設企画科

1. 研修目的

自然災害を対象とし、災害の基本的な知識の修得及び発生事象に対する対応能力の向上を目的とする。

以下の各点を重点項目とする。

- ①災害対策の基本、危機管理の基本等を含めた危機意識の醸成
- ②予測情報・防災気象情報の利活用の修得
- ③災害対策検討演習による対応能力の向上

2. 対象者

国土交通省、内閣府沖縄総合事務局、都道府県、政令指定都市、特別区、市町村、独立行政法人等の職員で、災害時等において災害対応を行う次のいずれかに該当する者

- ① 地方整備局等の係長、係員又はこれと同等の職にあると認められる者
- ② 事務所の専門官、係長、係員又はこれと同等の職にあると認められる者
- ③ ①、②の者と同程度の能力を有すると認められる者

3. 研修期間

平成 30 年 1 月 22 日(月)～平成 30 年 1 月 25 日(木) (4 日間)

4. 研修定員

		国土交通省	他省庁	地方公共団体	独立行政法人等	団体	計
H29 年度	計画	5	1	13	1	—	20
H28 年度	計画	26	1	5	3	—	35
	実績	32	1	4	1	—	38
H27 年度	計画	26	1	5	3	—	35
	実績	26	0	4	1	—	31

5. カリキュラム

基本科目、専門科目、課題研究で構成する。

課題研究等(案)については次のとおり。

課題研究

テーマ：未定

【参考】昨年度テーマについては以下のとおり。

指定した災害時にとるべき行動について

実施方法：設定されたテーマについて、班別討議によりレポートを取りまとめ、全体討議で発表、意見交換等を行う。

6. その他

テキスト代(予定) 20,000 円

平成 29 年度 専門課程 自然災害対応〔基本コース〕研修 教科目一覧表

区分	番号	教科目	講師の所属・氏名	時間	備考
基本 科目	1	自然災害概論	国土交通大学校建設部 部長 加本 実	1.0	危機管理から見た災害の現状と対応
		小計		1.0	
専門 科目	2	水害の基礎知識	山梨大学大学院総合研究部工学域土木環 境工学系教授 末次 忠司	1.5	水害の概要とその対応
	3	防災気象情報	気象庁予報部予報課気象防災推進室 防災気象官 高橋 賢一	1.5	豪雨の特徴・注意点や豪雨の予測情報の 見方・利用時の注意点や、防災情報から の災害対応(予防、減災)への利用につい て
	4	災害リスク概論	土木研究所水災害・リスクマネジメント国際 センター 主任研究員 大原 美保	1.5	リスク評価・マネジメント
	5	土砂・火山災害の基礎知識	土木研究所土砂管理研究グループ火山・ 土石流チーム 上席研究員 石井 靖雄	1.5	土砂災害・火山災害の概要とその対応
	6	自治体の防災対策	静岡大学防災総合センター 教授 岩田 孝仁	1.5	自治体の防災対策、対応事例、留意点の 紹介
	7	地震災害の基礎知識	防災科学技術研究所社会防災システム研 究部門 主任研究員 大井 昌弘	1.5	地震災害のメカニズムや特性とその対応
		小計		9.0	
	課 題 研 究	8	災害対策検討演習	国土技術政策総合研究所 道路地震防災研究室 室長 片岡 正次郎	5.5
9		課題研究(班別討議)	国土交通大学校建設部	1.0	災害時に現在の所属でとるべき行動、課 題、その解決策
10		課題研究(全体討議)	国土交通大学校建設部	2.0	
		小計		8.5	
そ の 他	11	入校式・修了式等	教務課等	2.5	
		小計		2.5	
		合計		21.0	

【敬称略】